

2023年8月29日
株式会社ワイエムシィ

VLP Therapeutics, Inc.及び VLP Therapeutics Japan 株式会社との出資契約について

株式会社ワイエムシィ（本社：京都府京都市、代表取締役社長：栗山尚浩、以下「ワイエムシィ」）は、がんの治療ワクチンやマラリア、デング熱等感染症の予防ワクチンを研究開発する VLP Therapeutics, Inc.（本社：米国メリーランド州、CEO：赤畑渉、以下「VLPT」）と、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）、インフルエンザ及びデング熱等のワクチンを研究開発する VLP Therapeutics Japan 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：赤畑渉、以下「VLPT ジャパン」）と出資契約を締結いたしました。

VLPT は 2013 年、従来のワクチン療法を一変する革新的な治療法を開発するため、赤畑渉氏によって設立されました。VLP（Virus Like Particles の略：ウイルス様粒子）※1 やレプリコン（次世代 mRNA）技術※2 などの基盤技術を基に、がん治療ワクチンとマラリア、デング熱等感染症の予防ワクチンの研究開発を進めています。VLPT ジャパンは VLPT の基盤技術を用いて、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）、AMED 先進的研究開発戦略センター（SCARDA）及び厚生労働省の支援を得て、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）等に対するワクチンを開発中です。

ワイエムシィは、物質の高純度化に必須な液体クロマトグラフィーの製品開発や分離精製技術サービスの提供に、1980 年の創業から一貫して取り組んできました。近年、特にコロナ禍において世界中に広まった mRNA ワクチンや遺伝子治療薬といった先端医療に関連した物質の分離精製ニーズが急速に高まっており、ワイエムシィもその技術開発に日々取り組んでいます。VLPT が取り組む VLP や、レプリコン技術を用いたワクチン開発や生産にもクロマトグラフィー精製は必須であり、新規精製用担体や精製プロセス開発の共同研究を通じて新規ワクチンの実用化に一層貢献して参ります。

以上

VLPT の概要

会社名	VLP Therapeutics, Inc.
本店所在地	米国メリーランド州ゲイサーズバーグ
代表者の役職・氏名	CEO 赤畑 渉
設立	2013 年
主な事業内容	がん治療ワクチン及びマラリア・デング熱等感染症ワクチンの研究開発
ウェブサイト	https://vlptherapeutics.com/

VLPT ジャパンの概要

会社名	VLP Therapeutics Japan 株式会社
本店所在地	東京都港区
代表者の役職・氏名	代表取締役 赤畑 渉
設立	2020 年
主な事業内容	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）等ワクチンの研究開発
ウェブサイト	https://vlptherapeutics.co.jp/

※1：VLP は感染性のある遺伝物質を含まないウイルス粒子で、ワクチンとして使用するとウイルスに由来する副反応を引き起こすことなく、強い免疫反応を誘発できます。

※2：レプリコン（次世代 mRNA）ワクチンは、少量の接種で十分な抗体が作られる、自己増殖型の mRNA ワクチンです。現行の mRNA ワクチンと比べて 10～100 分の 1 程度の接種量となることから、短期間で日本全人口分の製造が可能となることと、副反応が低減されることが期待されます。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ワイエムシィ 事業開発室 瀧本
京都市下京区五条通烏丸西入醍醐町 284 番地

TEL：075-342-4503